

益社団法人愛知県医師会 第26回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年11月26日(木) 午後2時30分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 横井 隆

理事／吉田 貴 伊藤 健一 城 義政 加藤 雅通 大輪 芳裕

西山 朗 樫尾 富二 樋口 俊寛 伊藤 富士子 瀨 瀨 雅明

細川 秀一 森 孝生 野田 正治

監事／岩瀬 敬紀 可世木 成明 榊原 一基

代議員会議長／水野 和夫

代議員会副議長／川上 雅正 杉田 洋一

欠席者

副会長(代表理事)／伊藤 宣夫

理事／市川 朝洋 城 卓志

議事録作成者 加藤 結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ① マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会(委員長 尾縣 貢)主催のマラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2016 [H28.3/11(金)～3/13(日)]の後援について
樫尾理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	12/1(火)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	7階情報センター	城(義)理事 細川理事

3. 救急委員会委員の変更について

城(義)理事より説明され、藤田保健衛生大学病院 武山直志先生から岩田充永先生への変更が承認された。

4. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について (城(義)理事)(細川理事)

城(義)理事より説明され、承認された。

5. マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 2016 [H28.3/13(日)] の医師派遣について (城(義)理事)(細川理事)

城(義)理事より説明され、名古屋市医師会を除く県下医師会へ協力医師を募ることが承認された。

6. 平成 27 年度看護師等養成所運営費補助金の配分表(案)について

大輪理事より説明され、承認された。また、本会独自の補助金として、准看護師課程 60 万円、正看護師課程 80 万円、助産師課程 80 万円の支給も併せて承認された。

7. 愛知県医師会選挙管理委員会委員及び予備委員の委嘱について

樫尾理事より説明され、標記委員会の委員及び予備委員の委嘱が承認された。

8. 生涯教育委員会委員の変更について

森理事より説明され、愛知県内科医会 佐藤 徹先生から安藤忠夫先生への変更が承認された。

—協議事項—

9. 日本医師会・公益資本主義推進協議会共催「健康経営シンポジウム」参加者派遣について

柵木会長より、日本医師会から参加依頼があり、役員より出席希望があれば申し出ていただきたいと説明され、承認された。

10. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、一宮市医師会より申請があった会費減免申請が承認され

た。

1 1. その他

- ・愛知県医師会交響楽団第 34 回定期演奏会 [H28. 2/21(日)] のご案内 (樫尾理事)
樫尾理事より説明され、費用弁償よりチケット代を支払うこと及びチャリティ先を「日本 ALS 協会愛知県支部」とすることが了承された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合委員総会〔11/21(土)〕について

(中部医師会連合主催：四日市都ホテル)

柵木会長より、ほぼ全ての役員が出席されているため、割愛すると発言された。

2. 日医第7回男女共同参画委員会〔11/20(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、次第に沿って議事が進行したと説明され、諮問答申については、「女性医師の活躍を実現するための日本医師会の役割」という諮問に対し、小笠原委員長が用意した案に限定せず各自が思うところを書いたものを取捨選択・編集することとしたと報告された。また、平成29年度には第13回男女共同参画フォーラムは、愛知県が担当となるため準備を進めていく必要があると説明された。平成27・28年度ドクターゼ「医師の働きを考える」コーナー(2016.7.25-18号)については、国境なき医師団・WHOの鴨川由美子先生に、伊藤(富)理事がインタビュアーとして担当し、日程を調整中であると報告された。

3. 日医第6回公衆衛生委員会〔11/19(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

瀨瀬理事より、「地域の健康啓発事業実態調査」の中間報告の課題を検討し、委員会答申の分担を決めたと説明された。

また、情報提供として「健康情報拠点薬局のあり方に関する検討会」について説明され、当初予定されていた検討会の回数、名称等の変更があり、今後、日本ヘルスケア協会と日医との対話を目指していくことが必要であると報告された。

4. 日医警察活動等への協力業務検討委員会〔11/18(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、日本医師会における今後の取り組み等について説明され、警察庁より警察協力業務、検視指導室・留置管理室・厚生管理室の実情について説明されたと報告された。

【本会関係会議について】

5. 勤務医部会幹事会〔11/18(水)〕について

(801・802会議室)

伊藤(健)理事より、10月24日(土)に開催された全国医師会勤務医部会連絡協議会の報告のほか、フリートークでは新専門医制度について取り上げ、各診療科における進捗状況等情報交換を行ったと説明された。

6. 救急委員会小委員会〔11/10(火)〕について

(7 階研修室)

城(義)理事より、第34回救急医療・災害医療シンポジウムの演題等について議論を行ったと報告され、「小児救急」をテーマに、平成28年3月5日(土)に開催する予定であると説明された。

7. 治験審査会〔11/20(金)〕について

(804 会議室)

加藤理事より、継続審査7件(統合失調症・大うつ病 各2件、潰瘍性大腸炎・アルコール依存症・認知症 各1件)については、すべて承認されたと報告された。

8. 調査室委員会〔11/17(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、調査室だよりについて検討し、会内の解説担当会議について決定したと説明され、欠席者については後日個別に決定すると報告された。また、サポーターズ会員による Twitter についての問題点を説明され、定点調査を行い、Twitter で新聞記事を1日3本送っていたが、利用者が95人中32人とどまったと報告された。サポーターズ会員については Twitter を継続、新たに委員会内容と日医ニュースまとめをメールマガジン形式で配信していくこととし、第2回勉強会と懇親会は1月の日曜日に開催予定であると説明された。その他、第6回医業税制検討委員会・第20回医療経済実態調査・MEDIFAX 記事・Twitter 投稿記事についても解説、意見交換を行ったと報告された。

9. 医療事務員講習会について

(9 階大講堂)

樫尾理事より、初回は9月4日(金)より始まり、11月18日(水)の講義をもって、今年度予定していた全15回の講義が終了となったと報告された。本会の7名の理事に講師としてご協力いただき、謝辞を述べられた。また、受験資格者は93名で、12月7日(月)に予定している医療事務員資格認定試験の合格者には認定証を発行すると説明された。

10. 地域医療介護委員会〔11/17(火)〕について

(6 階研修室)

野田理事より、担当役員より各種会合および介護保険関連事業等の進捗について報告がなされたと説明された。また、サポートセンター事業について各地区の取り組みや課題などの意見交換がなされたが、殆どのところうまくいっているようであると説明された。

11. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～No.4 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.3 については柵木会長より、盛会裏に終わったと報告された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	11/15(日)	第4回 愛知県医師会 PTLs 講習会	20名	城(義)理事 細川理事
2	*11/18(水)	医学生、研修医等をサポートするための会	78名	伊藤(富)理事 西山理事
3	11/19(木)	「国民医療推進協議会」役員会 「国民医療推進協議会」地域集会	18名 239名	樫尾理事 市川理事
4	11/19(木)	産業医研修会	10名	西山理事 市川理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 2. 平成 27 年度中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練における実施後検討会〔11/19(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、10月1日の総合訓練は雨の中で実施され、カップの用意・水に弱いパソコン・ホワイトボードに上手く字が書けない等、雨が故にわかったこともあったと説明され、トリアージタグの扱いも参加機関により異なり、今後、統一するための研修会が必要と思われるが、非常に有意義であったと説明された。また、1人の委員から、雨の日は十分に訓練が出来ないため、中止すべきとの意見があったと報告された。

1 3. 難病・慢性疾患全国フォーラム 2015〔11/7(土)〕、全国難病センター研究会第24回研究大会(東京)〔11/8(日)〕について

(一般社団法人日本難病・疾病団体協議会(11/7(土))主催：ヒューリックホール、全国難病センター研究会(11/8(日))主催：新宿文化クイントビル)

加藤理事より、難病・慢性疾患全国フォーラムには約400名、全国難病センター研究会には約80名の出席があったと報告された。今年1月より、難病法と改正児童福祉法が施行され、就労や社会生活の支援まで含めた総合法ができたことは評価しつつも、様々な疾患の患者・家族から医療、介護、福祉、教育等、問題点や課題が報告されていると説明された。また、支援機関より、様々な取り組みが報告され意見交換が行なわれたと説明された。

1 4. 第10回医療の質・安全学会学術集会〔11/22(日)・11/23(月・祝)〕について (医療の質・安全学会主催：幕張メッセ国際会議場)

加藤理事より、顧問の宮治真先生が学会発表をされたと報告された。また、長尾

副委員長がシンポジストとして、女子大学、千葉県がんセンター、群馬大学の事故を取り上げて説明し、問題点として、医療現場のひとり一人の医師が保険外診療に関し、倫理的手続きの必要性、教育のスキーム、患者の負担軽減を目的とすべきであり、倫理的手続きの遵守についても問題であると発表されたと説明された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

15. 名古屋医療センター 地域医療支援病院運営委員会 [11/11(水)] について (名古屋医療センター主催：名古屋医療センター)

大輪理事より、病床利用率：78.8% (前年度より減少)、平均在院日数：13.8日 (前年度より短縮)、1日平均外来患者数：1392.7人 (前年度より増加)、紹介率・逆紹介率 (紹介率は80.6%～71.8%、逆紹介率は75.9%～86.2%の間で推移。ともに前年度と比較して横ばい)、救急車件数：3,595件 (前年度より増加) について、平成27年度4月～9月までの診療実績を報告された。

16. 名古屋第一赤十字病院 第37回地域医療支援病院運営委員会 [11/12(木)] について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院) (細川理事)

細川理事より、平成27年度第2四半期(7月～9月)の実績について、紹介と逆紹介(件数・率)について、共同利用の実績について、講演会・研修会・検討会実績について、救急医療の実績について報告された。

伊藤(健)理事より、15.16.について、時間外外来と救急外来は別物であるので、統一化するなどデータの取り方につき議論する必要があると発言された。

【その他事項について】

17. その他

・第3回都道府県医師会長協議会 [1/19(火)] 議題について

柵木会長より、12月24日(木)までに協議事項があれば申し出いただきたいと依頼された。

①2日間に亘る日医での社保指導者講習会についての見直し

②委員会の常任理事の変更が多いため継続性の担保の確保(勤務医委員会)について

③診療報酬改定本(白本)の工夫について

以上の3点の意見が挙げられた。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年11月26日